



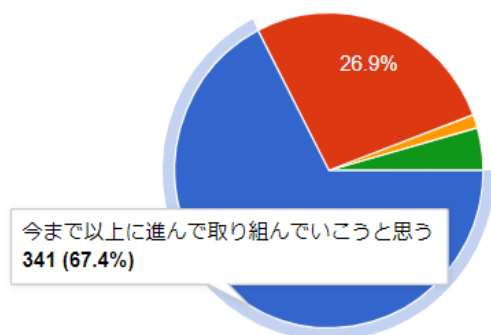
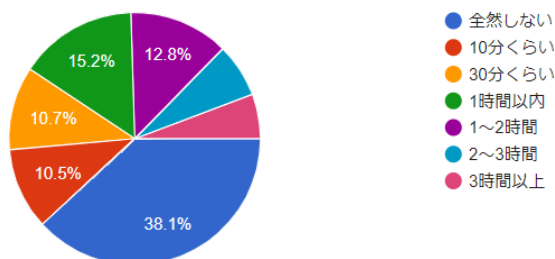
◎家庭学習に取り組もう！中学生の学習時間は 学年+1 時間 ！！

左のグラフは7月に全校生徒対象に取った家庭学習についてのアンケートで、

「休日、1日何時間勉強していますか？ただし、1人で学習している時間とする」の回答結果です。2～3時間が4.2%、3時間以上が2%つまり休日に2時間以上勉強している生徒がたったの6.2%（クラスで2、3人）です。

アンケートの質問に「中学生は1日どれくらい

勉強すればいいの？」という人がいました。時間が長ければ良いというわけではありませんが、よく小学生は「学年×10分」、中学生は「学年+1時間」といわれます。1年生は2時間、2年生は3時間、3年生は4時間です。これは、平日の勉強時間です。テスト前の休日や受験生の夏休みはもっとできるのではないのでしょうか。でも、「あなたの今後の家庭学習について」の回答は期待できます。



- 今まで以上に進んで取り組んでいこうと思う
- 今までと同じくらいで取り組んでいこうと思う
- あまり効果がないと思うので家庭学習の時間を減らそうと思う
- 家庭学習をするつもりはない



裏面に他の結果も載せています。SNSや動画視聴の時間を削って勉強時間に充ててほしいです。

『ともあれ中学、高校といった若い時にとにかく勉強する、1冊でも多くの本を読む、さまざまなことに興味をもつ、いろいろなことについて考えてみる、といったことをするのは非常に重要なことです。多感な若い時に受けた刺激、体験した面白さは、形を変えることはあったとしても、何かしら一生心に残るからです。（「伝説の灘校教師が教える 一生役立つ学ぶ力」 橋本 武 著：日本実業出版社）』

夏休みの時間を上手く使い自分自身の力をつけるために、学習する習慣をつけてください。

夏休みの宿題以外にも「eライブラリ」や「モノグサ (Monoxer)」などAIドリルもあります。各教科のワークもあります。教科書やノートやプリントの復習など、内容は自分に合ったものを選びましょう。

◎6月20日(金) PTA・地域連携 美化活動

専門委員会の時間に、美化委員の生徒のみなさんがPTAの美化委員や地域の市民協美化・環境委員の方と一緒に花植え活動と瓦礫の撤去活動をしてくださいました。とても暑い中の作業で、ありがとうございました。



◎7月7日(月) 薬物乱用防止教室

岸和田サポートセンターから来ていただいた講師の方にリモートで全校生徒対象に「薬物乱用防止教室」をしていただきました。身近な友達からなど普通の生活の中に入り込んでくる薬物の誘惑の恐ろしさや依存性・中毒性の恐ろしさを再現した映像を見せてもらい、薬物の危険性を教えていただきました。どのクラスも真剣に見て聞いていました。



◎ヤングケアラーを知っていますか？

「ヤングケアラー」とは、「家族の介護その他の日常生活上の世話を過度に行っていると認められる子ども・若者(こども期18歳未満、若者期30歳未満)」のことを言います。

もちろん、ご家庭での役割として子どもが家族のケアをすることは、思いやりや責任感を育むことにつながるなど、いい面がたくさんあります。一方で、年齢や成長に見合わない責任や負担を負うことで、子どもの成長や学習に影響が出るとも言われています。

○ヤングケアラーの例(一般社団法人日本ケアラー連盟「こんな人がヤングケアラーです」より抜粋)

障がいや病気のある家族に代わり、 買い物・料理・ 掃除などの家事を している 	家族に代わり、幼いきょうだいの 世話をしている 	目を離せない家族の見守りや声かけ などの気づかいをして いる 
---	--	---

ご家族で支え合うことや家族のケアがつらいと感じる時は、下記の窓口などに相談してみませんか？

○相談窓口例

窓口	連絡先	受付期間
岸和田市こども家庭すこやかセンター【子ども家庭相談担当】	072-423-8812	平日 9:00~17:30
岸和田市子ども相談ダイヤル【子どもからの相談】 メール(24時間受付)	072-426-1052	平日 9:00~17:00 kodomo-net@center.kishiwada.ed.jp
岸和田市教育相談室	072-426-1035	平日 9:00~17:00
府子どもの悩み相談フリーダイヤル【子どもからの相談】	0120 - 7285 - 25	24時間受付
児童相談所専用ダイヤル	0120-189-783	24時間受付